

‘κόσμος, ἀλλοίωσις. ὁ Βίος, ὑπόληψις.’

9号 1990.3.29

文・編集・発行
恋・怪子

WORDS:ヒロト(THE BLUE HEARTSのライブで)

今日は広いから、いろんな楽しみ方ができるが。警備員おったか？おらんじゃろう。楽しんで今日が最高にみんなの思い出に残ればいい。といふわけだ。

『千イン・ギャング曲をやります』

1986年11月28日豊島公会堂

今日、警備員がたくさん入っておるのを見てくれたかな。やさしい警備員じゃ。あの、きのうも協力してくれたんじゃけれども、警備員入れにしゃいけん、ようすつたいうのは、どうしてか知りてあるじゃろう。じゅけど、それは警備員があるという状況です。状況の中でどう動かは自由です。俺ラブルーハーツにしても、警備員と前に歌うのはいやです、というて演奏をしない自由があります。せやけども、演奏したいといふ希望があるので、演奏します。(ワーッといふ声と拍手) やるからにはめちゃめちゃがんばるんじゃよ。(オーッヒュ声) 歌ります。『人にやさしくよ!』

1987年4月22日 豊島公会堂
(日比谷野外音楽堂でのラフィン・ノーズの事故の3日後)

オッス! おはは、まいったで今日は。あの、このあの、動物園のような檻にみんな入って、ええはあ、おり。おれら、おまえ、こんなサカスみたいな台にのせられて。みんなバカみたいよ。(笑い声) あの、いろいろ考えさせてもらいました。警備のこと、いろんなこと。音楽のことは、いっしょにけんめいやるといふことしかないからやるけども、警備のやり方とかで、おれら考えても、やらしてくれんのじゃ、そんなやり方ではない。そんで、おれら、みんなの前に出て歌うた。たりしていいから、いまちづくとしうががないから。いふんで、それでは、あのー、わかった、大人の人たちやりたいようにちょっとやってみて、いふたら、こんななぞ檻がでまかうて、びっくりした。表には機動隊も待ってるし。(笑い声) みんな安心してさわいでくれ。(笑い声、拍手) ジヤけど、ひとつだけ、おもめずに信じとることがあります。こんなもの全部なくたって、けが入りひとりも出さんライブで、キスよな。(ワーッヒュ声、拍手) いつかしよう。この状況の中で最高に楽しんでいいって下さい。THE BLUE HEARTS のテーマ!』

1987年7月4日 日比谷野外音楽堂
ディスクガレージで出してくるチラシ「gaga」Vol.29を読んで警備のことを考えました。

コンサートを観に来てるんだよね!?』と、杉山あつしといふ人は、読む者にびびかけている(別紙参照)。そうだが、コンサートを観に来てるんだよ。それなのに、係の人がステージに出てきてスポットライトの中でマイクを手に、前におしゃせるな、席をはなれな、ステージに物をなげろななどとあれこれあれこれと注意して、まるで学校の先生。ステージがはじまれば、ネクタイ姿の警備員が腕組みをしてステージに背をむけ、通路にでてる子がいるとき、足早にやってきて席におひやる、まるで警官。杉山あつしは「警備員がいなコンサートには行きたくない」と書いてるが、私は警備員がいなコンサートに行きたない。エリサーな態度の警備員がジャマで楽しめないことがあるから。』

LIVE: NEO ANARCHY 1990.3.14 高円寺 20000円

一曲目、ギターがそこえてきたとこから、スキンと胸にひびいてきて、それが最後までつづいた。音楽につきしがされて体が躍る。「教室の中で」は涙がにじんでとまらなかった。「JOHNNY BE GOOD」も感動的だった。NEO ANARCHYと11名でライブをやるのは、この日が最後で、これからは HEROIN ROCKERS と11名になるとのこと。

この日やったのは全曲 ANARCHYといふバンドの曲だったと散えてもらったけど、私はANARCHYとはどんな人たちかどんな音楽をやっていたのか全く知らないから、NEO ANARCHYとANARCHYが関係あるなんて、ステージを見てもわからない。NEO ANARCHYをNEO ANARCHYとして楽しんだ。バンド名が何になろうと、これからどんな音楽をやろうと、あの4人がやるなら次のライブには必ず行く!と思った。

HEROIN ROCKERSのライブ 4/18 ANARCHY 4/26 LAZY WAYS

好きなバンドだったBURST HEAD(解散したこと)のヴォーカルの人かNEO ANARCHYのギターになっていた。ギターもよくて!!!

日常生活で充分すぎるほど規制されているのは、あんたたちの年代の人たちなんかじゃなくて、コンサートに金を払ってやってくる子どもたちの方なんだよ。あんたちは、そういう規制された日常生活のなかで、どうにか自分を殺さず、他人も殺さずに生きていく様子を身につけてるんだ。年をくってる分だけね。子どもたちはどうじゃない。学校で、がんじがらめに規制され、もしかしたら家でも規制されているかもしれない。そのなかで自分を殺さずに生きる術はまだ身につけてない。そういう子どもたちがコンサートに来るんだよ、金払って。警備担当のK氏は「コンサートの楽しみ方」っていうのがみんなわかっていないんだと思ひますよって。そんな、楽しみ方でわかったりわからなかったりするものじやなくて、一人一人が楽しめ方があっていいものじやない? 「やめてくれよ」という以前にそんなんが、まかならコンサートに来てほしくないよ、という気さえあるんですよって。すごいねえ。金払って来る子どもたちに主催者が「来てほしくないな」って。学校でちよっと悪さをすると、子どもが悪さをするってあたりまえなのに、「学校は勉強するところだ。それができないなら来ろな」ハラ先生と全く同じ。

ディスクガレージのプロデューサーのN氏「昔は緊張感があった。セキひとつしゃいけないといふのがあった」杉山あつし「僕が初めてコンサートに出かけた10年前、1980年頃には会場の客どうしにも信頼関係があったと思う。……という暗黙の了解があったと思う」過去のことはなんとでもいえよ、いくらだっていいようにいえよ。『昔はちゃんとしてた』式のことをいってなんになる? 子どもたちは現生きてるのであって、あんたたちみたいに都合よくひっぱり出せる過去なんかないんだから。N氏は「実際もうこんなアシンの前ではやりたくないっていって113アーティストもいるんですよ」っていって113が、もしもんなアーティストがいるとしたら、とんでもない奴! どうしてとんでもなくエリサーになっちゃうわけ? 「こんなファン」なんて。金払って観に来る子どもたちを「こんなファン」なんて。マスメディアにキャラ化されたり、主催者とか関係者とかエリサーの人たちにとりまかれていると、そんなふくにエリサーに飞っちやうてわけ? 「お、キリいって多くのファンはアーティストに対して「友達感覚を抱いていて」といっているが、はっきりいって「友達感覚」を抱かせているのはマスメディア。毎号毎号人気バンドの写真をデカデカとせまくり、幼稚園のときはどうだった、こうだったというようなおしゃべりをロングインタビューと称して、音楽になんにも関係ないことを長々とのせまくり、これでもかこれでもかとやっているくせに、友達感覚をもつのはよくないって。それは子どもたちにいふことじやなくて、マスメディアにいふことだろ。それにアーティストといふんなら、音楽で子どもたちと交流しきつていいい。ステージで「今日来るときのたタクシーの運ちゃんがドーラ、コータラなどと、ペチャペチャどうでもいいことをおしゃべりするな。それが友達感覚をもたせる素なんだから。アーティストなら、アイドレじゃないといふのなら、警備員まかせにしないで、音楽で楽しいステージをやれ! 音楽にはそれができる力があるんだから。音楽をやる側とまく側のあいだにつまらないものといわれるな!」

LIVE: テイラザウルス 1990.3.18 渋谷ラ・ママ

いつもの音楽が流れ、ステージに4人が出てきた。ドラムがちがう人になつた。演奏がはじまつた。じが全然はやらない。ぼさつとつ立つてただけ。4曲目くらいで、すこしいがやれたが、またすぐにぼさつとなってしまった。立つてたのがいやすつて、椅子に腰をあおして、うすらとした眼鏡に身をまかせていた。目を開けているのも面倒になつてきた。こういふときに思うのは過去に見たステージのこと、あんなにじびきられたのに…。このときもそうだった。そして、突然、過去といふものは、いまの私から離れたところにあるんじゃないなくて、私にぴたつとくつりつけてるんだと感じた。現在が一瞬一瞬私から離れ、どんどん過去になつていく。どんどん現在が失くなっていく…。眼鏡がぱッと消えて立ってステージを見ていらっしゃるようになつた。でも、この日のテイラザウルス、障害レースで、障害を前にして跳ばずずに113馬のようだった。ギターの人のメイクの下に素顔が見えてしまう気がした。いつもとかかわぬメイクなのにな。なにかになりきれていないかった。

3月の!!!ライブ
3/4ボイラーズ原宿新宿天國
3/5アーバレーズ、イックマン

3/12 BUSTARDヘブンズドア 3/16風太郎とその一周年
(アーチドーム)アーチドーム
3/23 LIP CREAM ピンクル
20000円(記事参照) 10号に書きます。

3/25 DIAMOND'S SLAVE 原宿 28WAYS ピンクル
新ポキル アンダルク
LIVE: JANIS with THE GIRLS 3/2 吉祥寺バウスラブ
SHOOL DAZE, Panic In the ZU: PASSENGERSと
3バンドまとめて、3月まじめJANISの予告篇にかかる!

3月の!!!ライブ
3/14 NEO ANARCHY
3/18ボイラーズ原宿新宿天國
3/26 LAZY WAYS ピンクル